

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                               |                                   |        |                                                                        |             |        |
|--------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------|------------------------------------------------------------------------|-------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 5 6 7                                                         | エリックカールの絵本<br>英語でもよめる<br>はらぺこあおむし |        | 0 0 1                                                                  | 和英えほん       |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | 偕成社                                                           | エリック・カール                          |        | 戸田デザイン<br>研 究 室                                                        | アン・ヘリング（監修） |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 22×31cm                                                       | 2 5 ページ                           | 1,600円 | 12.8×27.5cm                                                            | 3 6 ページ     | 1,300円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                               |                                   |        |                                                                        |             |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 美しい挿絵を見て楽しみながら短い英文に接し、英語への興味・関心を育てることができる。<br><br>関連教科（国語・美術） |                                   |        | よく耳にする単語に親しむことができる。<br><br>関連教材（国語）                                    |             |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | A・B・C 段階                                                      |                                   |        | (A)・B 段階                                                               |             |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 挿絵と言葉が一致するように繰り返し読み聞かせたり、日本語と英語を対比させたりすることができる。               |                                   |        | 絵とことばが一致するようにくりかえし耳できかせ、発音練習をくり返すように指導する必要がある。                         |             |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 画面いっぱいに描かれたカラフルな挿絵や仕掛けから、日本語から英語へと興味・関心を広げることができる。            |                                   |        | 身近なものや実物と結び付けながら、言葉を使う経験を増やすように配慮する。                                   |             |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 挿絵を見ながら話の内容が広げられ、青虫が食べた穴に触れながら数を数えたり、次のページへの興味・関心を広げることができる。  |                                   |        | 絵を見て、英語への関心が高められる。                                                     |             |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 挿絵を見ながら単語の学習や単語から短文の学習といったように、簡単な会話へと発展させることもできる。             |                                   |        | 実生活の中で、比較的によく耳にする単語に気づかせていくことが可能である。                                   |             |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 読み切りタイプの絵本であるが、年間を通して、繰り返し使用できる。                              |                                   |        | 年間を通して使用することができる。                                                      |             |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 挿絵、日本語、英語で構成されている。                                            |                                   |        | 挿絵が簡略的だが、色もきれいなので見やすい。平仮名と英語のページにわけて工夫されている。英語に仮名がうってあるので、指導の時に配慮を要する。 |             |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 使用されていない。                                                     |                                   |        | 使用されていない。                                                              |             |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 多色刷りである。                                                      |                                   |        | 色の工夫がされており、色合いが美しい。                                                    |             |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 日本語は15ポイント、英語は17ポイントが使用されている。                                 |                                   |        | 比較的大きく、見やすい文字である。                                                      |             |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は2mm厚紙を使用し、堅ろうである。                                          |                                   |        | 大きさは適切である。                                                             |             |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | (H18)                                                         |                                   |        | (S58)                                                                  |             |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                   |                      |        |                                                                                                  |                                   |        |
|--------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------|----------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | I 0 6                                             | えいごえほん<br>ぞうさんのピクニック |        | 506                                                                                              | Z会小学英語シリーズ<br>英語で言えるかな<br>まちなかの単語 |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | あかね書房                                             | 村上 勉                 |        | Z 会                                                                                              | 石原真弓                              |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 25.2×21.3cm                                       | 3 2 ページ              | 1,500円 | 25.7×18.2cm                                                                                      | 9 6 ページ                           | 1,200円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                   |                      |        |                                                                                                  |                                   |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 日常生活でよく耳にする英単語を挿絵を見ながら親しむことができ、楽しく英語に興味をもつことができる。 |                      |        | 街中の駅や公園、スーパーなど身近で親しみのある挿絵を見ながら、単語に接し、英単語に対する興味・関心を育てることができる。                                     |                                   |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | (A)・B・C 段階                                        |                      |        | (A・B)・C・D 段階                                                                                     |                                   |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 挿絵と言葉が一致するように繰り返し聞かせ、発音練習を繰り返すように指導する必要がある。       |                      |        | 挿絵を参考に、カタカナから英語を学べるように工夫されている。ルビを参考に発音のコツを練習でき、覚えた単語には星印に色を塗らせて興味をもたせる配慮もある。CDを聞きながら読み進めることができる。 |                                   |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 日常生活と結びつけながら、日常的に英語に親しめ経験を広げる。                    |                      |        | 挿絵を見ながら親しみを持たせ、日常生活に合わせた単語を繰り返し練習できる。全ての英語にルビがついており、容易に単語を真似ることができる。                             |                                   |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 挿絵を見て話の内容が広げられ、楽しく会話ができる。                         |                      |        | 挿絵を見ながらカタカナ英語を想像し、楽しみながら学習できる。カタカナ英語にはヒントが付けられ答えを導くような工夫もある。                                     |                                   |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 読み方のふりがなに強弱が示しており、読みを覚えることで発音の仕方へ発展させることができる。     |                      |        | 挿絵とヒントで単語を類推し英語に繋げるように構成され、添付のCDを聞きながら発音したり、書いたりでき、答えをチェックできる工夫もされている。                           |                                   |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 読み聞かせ、発音など繰り返し使用できる。                              |                      |        | 全19章で構成されており、1章ごとがコンパクトにまとめられている。年間を通して、繰り返し使用できる。                                               |                                   |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 挿絵の表情は豊かである。                                      |                      |        | 日本語、英語ともに全てルビが打たれ、英語にはアクセントが分かるよう色分けされている。挿絵は親しみやすく鮮明である。                                        |                                   |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 巻頭と巻末にアルファベットA～Zまでたどる迷路が記載されている。                  |                      |        | モノクロ写真が使用されている。巻頭にはアルファベットの練習があり、CDと連動したおさらいも2回掲載されている。                                          |                                   |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 挿絵は柔らかい色調で楽しい。                                    |                      |        | 2色刷りである。                                                                                         |                                   |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 発音は5号片仮名、訳語は6号活字で書かれている。強く発音する部分は太字で書かれている。       |                      |        | 日本語は20ポイント、英語は25ポイントが使用されている。                                                                    |                                   |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は厚紙を使用している。                                     |                      |        | 表紙は検定教科書と同じ仕様の厚紙を使用している。                                                                         |                                   |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | (H 5)                                             |                      |        | CDが添付されている。<br><br>(H22)                                                                         |                                   |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                                  |  |                       |  |                                                                                             |  |                            |  |
|--------------------------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------------|--|
| 図書コード・書 名                            |                          | I 0 7                                                                            |  | えいごえほん<br>ぞうさんがっこうにいく |  | 511                                                                                         |  | A B C のえほん                 |  |
| 発 行 者・著 者                            |                          | あかね書房                                                                            |  | 村上 勉                  |  | 金の星社                                                                                        |  | いもと ようこ                    |  |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 25.2×21.3cm                                                                      |  | 3 2 ページ               |  | 1,500円                                                                                      |  | 23.6×23.6cm 6 0 ページ 1,600円 |  |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                  |  |                       |  |                                                                                             |  |                            |  |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 1 日の学校生活が、よく耳にする英単語や英文で書かれており、挿絵を見ながら親しむことができ、楽しく英語に興味をもつことができる。<br><br>関連教科（国語） |  |                       |  | A～Zまでの大文字・小文字のアルファベットを、動物や身のまわりのもののイラストと合わせて紹介。アルファベットとはじめて出会う子どもにとって興味を持って楽しみながら覚えることができる。 |  |                            |  |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | (A) ・ B ・ C 段階                                                                   |  |                       |  | A ・ B ・ C 段階                                                                                |  |                            |  |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 絵と言葉が合うように繰り返し聞かせ、発音練習を繰り返し練習する必要がある。                                            |  |                       |  | 見開きごとにアルファベットを紹介。挿絵で親しみをもたせている。アルファベットは大きな文字で表記されているので、指でなぞることもできる。発音はカタカナ表記である。            |  |                            |  |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 学校生活や学校に必要な物が書いてあり、英語を身近なものと感じることができる。                                           |  |                       |  | 左ページの動物等のイラストと右ページに紹介されている単語が結びついていて、動物や生活に身近な単語を楽しく覚えられるように工夫されている。                        |  |                            |  |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 挿絵を見て話の内容は広げられ、簡単な英文や英会話を覚えることができる。                                              |  |                       |  | 挿絵を見ながら、どんな場面かを英語と日本語で伝えられるように構成されている。また、アルファベットを繰り返しなぞることで、形を覚えることができる。                    |  |                            |  |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 身の回りにある物を探し、物の名前など英単語を覚えることができる。                                                 |  |                       |  | 家族の名称や挨拶の言葉、A B C の歌やアルファベットのまとめのページがあり、英語への興味や関心を高めることができる。                                |  |                            |  |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通して、繰り返し使用できる。                                                                |  |                       |  | 見開きごとに1つのアルファベットで構成されている。                                                                   |  |                            |  |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 挿絵の表情は豊かである。                                                                     |  |                       |  | 挿絵で興味を持ちやすい。イラストと文字がバランスよく配置されていて、とても見やすく構成されている。                                           |  |                            |  |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 巻頭に時刻、巻末に月と曜日が記載されている。                                                           |  |                       |  | 使用されていない。                                                                                   |  |                            |  |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 挿絵は柔らかい色調で楽しい。                                                                   |  |                       |  | 多色刷りである。                                                                                    |  |                            |  |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 発音は5号活字、訳語は6号活字で書かれている。<br>強く発音する部分は太字で書かれている。                                   |  |                       |  | 大きな文字で見やすく構成されている。アクセントは太字で示されている。                                                          |  |                            |  |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は厚紙を使用している。                                                                    |  |                       |  | 表紙は厚紙が使用されており、丈夫にできている。                                                                     |  |                            |  |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          |                                                                                  |  |                       |  | シリーズで「あいうえおのえほん」が出版されている。<br><br>(H 6 )<br><br>(H17)                                        |  |                            |  |

主要教科 [ 英語 ]

| 図書コード・書 名                            |                          | 590                                                                                                        | はじめてのABC |      | I 0 3                                                               | 村上勉の学習えほん<br>ことばのえほんABC |        |
|--------------------------------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------|--------|
| 発 行 者・著 者                            |                          | 永岡書店                                                                                                       | 永岡修一     |      | あかね書房                                                               | 村 上 勉                   |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 13.6×13.4cm                                                                                                | 9 7 ページ  | 580円 | 25.2×<br>21.3cm                                                     | 4 8 ページ                 | 1,500円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                                            |          |      |                                                                     |                         |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | イラストを見ながら、アルファベットや英単語を覚えることができ、英単語に対する興味・関心を育てることができる。                                                     |          |      | 絵を見て楽しみながら、アルファベットの大文字・小文字や動植物・食べ物等日常生活の中で身近にあるものの名前を英語で理解することができる。 |                         |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | A・B・C 段階                                                                                                   |          |      | B・C 段階                                                              |                         |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | A～Zまでの大文字・小文字のアルファベットを、イラストと合わせて紹介されている。また、難しい発音記号を使わず、読み方はひらがなで表記されており、文字も大きくて見やすいので、発音をわかりやすく声に出すことができる。 |          |      | 知っている、興味のある絵やことばを繰り返し読んだり、聞いたりすることが大切である。                           |                         |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 数、色、果物、野菜、乗り物、歌など、身近なものを、テーマ別で厳選して掲載されている。日常生活の身近なものと結びつけて英単語を覚えることができる。                                   |          |      | 楽しい絵がたくさん使用されているので、英語への興味・関心を身近なものから広げることができる。                      |                         |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 日常生活の中の身近なものを、イラストと合わせて紹介されているので、英語を使ってみようとする意欲を持たせることができる。                                                |          |      | カード化や英語カルタ遊びとの併用で楽しみながら英語を学習することもできる。                               |                         |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 読み方はひらがなで表記されているので、ひらがなが読めると、自分で繰り返し練習することができる。                                                            |          |      | 絵を見ながらやりとりする中で、簡単な英会話へと発展させることができる。                                 |                         |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 単語の量的には少なめだが、コンパクトなサイズなので、持ち運びもしやすく入門には適している。                                                              |          |      | 年間を通して使用することができる。                                                   |                         |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 挿絵で興味を持ちやすい。英単語・発音・日本語と並びわかりやすく、文字の色分けも工夫されている。                                                            |          |      | 全ての英単語が絵とともに書かれている。<br>絵はどれも色彩豊かで、明るく楽しい。                           |                         |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 使用されていない。                                                                                                  |          |      | 使用されていない。                                                           |                         |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 多色刷りである。                                                                                                   |          |      | 色彩豊かで印刷も鮮明である。                                                      |                         |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 大きな文字で見やすく構成されている。アクセントは太字で示されている。                                                                         |          |      | 英単語の読み仮名は9ポイント活字、英単語の意味は8ポイント活字で書かれている。<br>強く読む部分は大きく書かれている。        |                         |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は厚紙が使用されており、丈夫にできている。                                                                                    |          |      | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。                                       |                         |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | 英語はアメリカ英語を元に行っている。                                                                                         |          |      | 絵本としても楽しみながら、英語に親しみを持たせることができる。                                     |                         |        |
|                                      |                          | (H26)                                                                                                      |          |      | (H 9)                                                               |                         |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |  |                          |  |                                                                                                        |  |        |  |                                                                                    |  |         |  |          |  |
|--------------------------------------|--|--------------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------|--|------------------------------------------------------------------------------------|--|---------|--|----------|--|
| 図書コード・書 名                            |  | 0 0 5                    |  | 楽しく歌える<br>英語のうた                                                                                        |  | 737    |  | ママ歌って！英語のうた                                                                        |  |         |  |          |  |
| 発 行 者・著 者                            |  | 成美堂出版                    |  | 伊勢 誠                                                                                                   |  | 小学館    |  | 岡 美里                                                                               |  |         |  |          |  |
| 判型・ページ数・価格                           |  | 25.7×21.0cm              |  | 9 6 ページ                                                                                                |  | 1,400円 |  | 21.0×18.7cm                                                                        |  | 4 0 ページ |  | 1,400円   |  |
| 採 択 基 準                              |  | 基 本 観 点                  |  |                                                                                                        |  |        |  |                                                                                    |  |         |  |          |  |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  |  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        |  | なじみのある歌が多く、それぞれの歌に楽譜がついているので、わかりやすく、手遊びや、輪を作ってみんなで遊べる振り付きの歌もある。歌の背景の説明や日本語訳も載っているため、英語の歌を幅広く楽しむことができる。 |  |        |  | 英語の歌を通して、楽しく英語に親しむことができる。                                                          |  |         |  | 関連教科（音楽） |  |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         |  | (1) 発達段階のめやす(注1)         |  | A・B・C・D段階                                                                                              |  |        |  | (A)・(B)・C・D 段階                                                                     |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 |  | 聞いて楽しむ。覚えたフレーズを口ずさむ。曲に合わせて手遊びや体を動かす。歌の背景や日本語訳を知る、楽譜を見て演奏するなど、発達段階に合わせて、様々な学習ができる。                      |  |        |  | 英語の歌を聞いたり歌ったりして英語の発音に親しめる。                                                         |  |         |  |          |  |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      |  | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       |  | 1つ1つの歌に合わせた挿絵があり、挿絵を見ながら歌のイメージをもつことができる。また、お誕生日やクリスマスソングなど、生活経験と結びついた歌も含まれている。                         |  |        |  | 童謡など、日本語で聞いたことのある親しみやすい歌が複数収載されており、興味を持って学習できる。最後の6 Pに歌の解説があり、作詞、作曲された背景を知ることができる。 |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       |  | 添付のCDの歌を何度も聞きながら口ずさむことで、自然と英語の発音を身に付けていくことができる。また、みんなで手遊びや輪になって、歌を耳にしながら遊ぶことができる。                      |  |        |  | 英語の歌を通して、英語で表現することへの意欲を高めることができる。                                                  |  |         |  |          |  |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 |  | (1) 系統性・発展性              |  | 歌の背景を知ったり、楽譜や日本語訳を見ながら歌ったりすることで、英語の歌への興味や関心をさらに広げることができる。                                              |  |        |  | 英語の歌詞の内容を知ろうとする意欲を高めることができる。                                                       |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (2) 全体の分量                |  | 29の英語の歌が4つのテーマごとに構成されている。                                                                              |  |        |  | 年間を通して使用できる。「ドレミの歌」「森のくまさん」他(全15曲)                                                 |  |         |  |          |  |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 |  | (1) 文字、文章、挿絵             |  | 楽譜や振り付けの箇所はわかりやすく表示されている。挿絵もカラフルで楽しい。                                                                  |  |        |  | 歌をイメージした親しみやすい挿絵が描かれている。歌詞には赤色カタカナでルビが付されている。                                      |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (2) 図表、写真等の資料            |  | 使用されていない。                                                                                              |  |        |  | 使用されていない。                                                                          |  |         |  |          |  |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     |  | (1) 色使い、ページレイアウトなど       |  | 多色刷りである。                                                                                               |  |        |  | 全ページ多色刷りで挿絵は色彩が鮮やかである。見開き2ページで1曲ごとに示されている。                                         |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (2) 文字の大きさ、字間、行間         |  | 日本語訳の文字は小さめだが、漢字にはルビがうたれている。                                                                           |  |        |  | 文字は9ポイント程度で書かれている。英語のルビは赤色3ポイントで書かれている。                                            |  |         |  |          |  |
|                                      |  | (3) 用紙、製本、表紙             |  | 表紙は厚紙を使用。中も厚手の紙で丈夫に作られている。                                                                             |  |        |  | 表紙は堅ろうであり、製本はしっかりしている。                                                             |  |         |  |          |  |
| 備 考                                  |  |                          |  | CDが添付されている。                                                                                            |  |        |  | CDが添付されている。                                                                        |  |         |  |          |  |
| (発 行 年)                              |  |                          |  |                                                                                                        |  | (H28)  |  |                                                                                    |  |         |  | (H22)    |  |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                              |                  |        |                                                        |           |        |
|--------------------------------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------|--------|--------------------------------------------------------|-----------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 501                                                                          | Learning World 1 |        | 0 0 4                                                  | A B C えほん |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | アプリコット                                                                       |                  | 中本 幹子  | 戸田デザイン<br>研 究 室                                        | とだ こうしろう  |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 29.8×21.0cm                                                                  | 6 9 ページ          | 1,480円 | 23.5×23.5cm                                            | 6 2 ページ   | 1,700円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                              |                  |        |                                                        |           |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 日常生活に即した挿絵や塗り絵などを通して、単語や英文に興味・関心を広げることができる。                                  |                  |        | 美しい挿絵を楽しみながら英単語を覚えたり、アルファベットの書き方に親しむことができる。            |           |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | B・C・D 段階                                                                     |                  |        | (B)・C 段階                                               |           |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 単語や英文にあったイラストが工夫されており、楽しく学習できる。すべて英語で表記されているので、実際に挿絵と対応させながら、発音して聞かせることができる。 |                  |        | アルファベットに興味を持たせ、何度もアルファベットや単語を繰り返し練習させることができる。          |           |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 実生活に即した英語がわかりやすい絵とともに使用してあるので、英語への興味・関心を広げることができる。                           |                  |        | 挿絵は生徒の興味を引き、物のイメージを定着させることができる。                        |           |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 挨拶から簡単な質問など、よく使われる会話が使われているので、生活の中で英語を使うことができる。                              |                  |        | 挿絵のコピーを生徒に渡し、ジャンル別やアルファベット順にさせ、思考力を高めることができる。          |           |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 簡単な英会話の練習ができる。巻末の索引を使い単語の確認ができる。                                             |                  |        | アルファベット（ブロック体）が大きく印刷されているので、字をなぞらせることで書き方へ発展させることができる。 |           |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通じて使用できる。Unit 1 からUnit 10 まで構成されている。                                      |                  |        | 年間を通し、繰り返し使用することができる。                                  |           |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 単語や場面にふさわしい、親しみやすい挿絵が描かれている。                                                 |                  |        | はっきりとした印象的な絵でわかりやすい。                                   |           |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 巻末にイラストのついた英単語表や付録（賞状など）がついている。                                              |                  |        | 使用されていない。                                              |           |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 多色刷りである。                                                                     |                  |        | 鮮明である。                                                 |           |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 15ポイントが使用されている。                                                              |                  |        | なぞって書けるA B Cは6×5 cmの大きさの活字が使用されている。                    |           |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は検定教科書仕様と同様の厚紙である。                                                         |                  |        | 用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。                 |           |        |
| 備 考                                  |                          | カラー教具や、写真を用いた指導書がある。                                                         |                  |        |                                                        |           |        |
| (発 行 年)                              |                          |                                                                              |                  |        |                                                        |           |        |
|                                      |                          | (H17)                                                                        |                  |        | (H元)                                                   |           |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                                                                  |                                   |        |                                                                                                    |                         |        |
|--------------------------------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 507                                                                                                              | Z会小学英語シリーズ<br>英語で言えるかな<br>かぞくとの会話 |        | 528                                                                                                | 聞いて正しく身につく<br>A B C のほん |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | Z 会                                                                                                              | 石原真弓                              |        | ひかりのくに                                                                                             | 岡本 健                    |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 25.7×18.2cm                                                                                                      | 9 6 ページ                           | 1,200円 | 20.0×22.0cm                                                                                        | 2 8 ページ                 | 1,200円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                                                  |                                   |        |                                                                                                    |                         |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 一日の中で家族と交わす挨拶や日常会話など、親しみのある挿絵を見ながら、短い英文に接することで英語を生活の中に生かしていこうとする態度を養うことができる。                                     |                                   |        | 添付のCDと本の内容がマッチしているので、本とCDを合わせながらアルファベットや英単語を覚えることができる。アルファベットや英単語に対する興味・関心を育てることができる。              |                         |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | (B)・C・D 段階                                                                                                       |                                   |        | B・C 段階                                                                                             |                         |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 挿絵の登場人物になって複数で、会話練習ができる。                                                                                         |                                   |        | A～Zまでの大文字・小文字のアルファベットや英単語が、イラストと合わせて紹介されている。また、読み方はカタカナで表記されており、文字も大きくて見やすいので、発音をわかりやすく声に出すことができる。 |                         |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 具体的な場面設定がされており、挿絵を見ながら日常生活に合わせて会話練習が繰り返し可能である。全ての英語にルビが付いており、容易に英語を真似ることができる。                                    |                                   |        | 挿絵を見ながら親しみを持たせ、日常生活に合わせた単語を繰り返し練習できる。すべての単語には、カタカナ表記がされており発音することができる。                              |                         |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 場面設定を挿絵や言葉で理解でき、挿絵を見て、想像しながら学習できる。                                                                               |                                   |        | 1つのアルファベットから4～5つ程度の単語が紹介されており、挿絵の中からその単語の絵を探すクイズ形式にもなっているので、楽しみながら単語を覚えることができる。                    |                         |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 場面設定された会話を練習し、その説明を見たり読んだりすることで理解できる。挿絵入りの単語を入れ替えることで同じセンテンスを繰り返し練習し、なぞり書きから始めて、書く力も付けられるよう工夫されている。添付のCDで聞く力がつく。 |                                   |        | 添付のCDの後半は、本に出てくる単語を「日本語→答える→英語で確認」という流れで構成されており、定着するまで繰り返し練習ができる。                                  |                         |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 全18章で構成されており、1章ごとが、2、3ページにコンパクトにまとめられている。                                                                        |                                   |        | 1ページに1つのアルファベットで構成されている。                                                                           |                         |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 漢字、英語ともに全てルビがつけられており、英語にはアクセントが分かるように色分けされている。                                                                   |                                   |        | 楽しい挿絵で興味を持ちやすい。アクセントは綴りの横のカタカナの上に点で示されている。                                                         |                         |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 巻頭はアルファベットの習得ができるようになっていて、CDと連動したおさらいも4回分掲載されている。                                                                |                                   |        | 使用されていない。                                                                                          |                         |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 2色刷りである。                                                                                                         |                                   |        | 多色刷りである。                                                                                           |                         |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 日本語は20ポイント、英語は25ポイントが使用されている。                                                                                    |                                   |        | 大きな文字で見やすく構成されている。                                                                                 |                         |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は検定教科書と同じ仕様の厚紙を使用している。                                                                                         |                                   |        | 表紙は厚紙が使用されており、丈夫にできている。                                                                            |                         |        |
| 備 考<br>(発 行 年)                       |                          | CDが添付されている。<br><br>(H22)                                                                                         |                                   |        | CDが添付されている。<br><br>(H14)                                                                           |                         |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                  |                           |        |                                                              |                            |        |
|--------------------------------------|--------------------------|------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------|--------------------------------------------------------------|----------------------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 5 4 6                                                            | えいごのじかん<br>How Do You Do? |        | 530                                                          | 英語で読み聞かせ<br>せかいのおはなし 1     |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | 鈴木出版                                                             | 新沢 としひこ 作<br>大和田 美鈴 絵     |        | 三省堂                                                          | 英 語 ジュリー・ソーレス<br>日本語 久野 レイ |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 22.6×21.3cm                                                      | 2 4 ページ                   | 1,500円 | 25.8×21.1cm                                                  | 7 9 ページ                    | 2,000円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                  |                           |        |                                                              |                            |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 絵本を楽しんで見るとともに、簡単な英語のあいさつを通して、英語に親しむことができる。                       |                           |        | 挿絵をみたりCDを聞いたりしながら、英語に興味を持つことができる。                            |                            |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 日本語訳を適切に理解した上で、英語を聞いたり読んだりすることができる。                              |                           |        | CDを繰り返し活用することにより、英語のイントネーションやリズムに親しむことができる。                  |                            |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | B・C・D段階                                                          |                           |        | C・D 段階                                                       |                            |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 日本語訳を適切に理解した上で、英語を聞いたり読んだりすることができる。                              |                           |        | CDを繰り返し活用することにより、英語のイントネーションやリズムに親しむことができる。                  |                            |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 楽しい絵がたくさん使用されているので、英語への興味・関心を広げることができる。                          |                           |        | なじみのある物語が取り上げられているので、ストーリーを理解しやすく、英語への興味・関心を広げることができる。       |                            |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 独創的な絵が描かれており、創造性を高めることができる。                                      |                           |        | CDは登場人物ごとに声が違っており聞き取りやすく、挿絵もあるので場面や登場人物の気持ちなどをイメージしやすい。      |                            |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 英語での様々なあいさつの仕方の習得へと発展させることができる。                                  |                           |        | 表現豊かな英文を聞くことで、英語で表現することへの意欲を高めることができる。                       |                            |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通して使用できる。                                                     |                           |        | 年間を通して使用できる。「ブレーメンの音楽隊」他（全5話）                                |                            |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 楽しい挿絵で親しみやすく描かれている。日本語訳はひらがなで表記され、英文にはルビが付されている。アクセントは太字で示されている。 |                           |        | 絵と文章のバランスは良い。表現豊かな絵が描かれており、絵を見ているだけでも楽しめる。日本語訳にはふりがなが記されている。 |                            |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 使用されていない。                                                        |                           |        | 使用されていない。                                                    |                            |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 絵は色彩が鮮やかで、はっきりとしている。多色刷りである。                                     |                           |        | 色彩豊かで印刷も鮮明である。                                               |                            |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 文字は14ポイント程度で比較的大きく書かれている。英語のルビは3ポイントで書かれている。                     |                           |        | 英語は3号活字を中心に書かれている。日本語は12ポイント活字で書かれている。                       |                            |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 図書館用特別堅ろう製本がなされており、しっかりしている。                                     |                           |        | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、カバーがある。                                |                            |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | ネイティブスピーカーによる英語朗読をインターネット上でダウンロードできる。                            |                           |        | CDが添付されている。CDに収録されているゲームシナリオが巻末に記載されている。                     |                            |        |
|                                      |                          | (H20)                                                            |                           |        | (H15)                                                        |                            |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                                      |            |        |                                                                                     |                          |        |
|--------------------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 950                                                                                  | レインボー英会話辞典 |        | 502                                                                                 | READY for Learning World |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | 学習研究社                                                                                | 羽嶋博愛       |        | アプリコット                                                                              | 中本 幹子                    |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 22.0×15.3cm                                                                          | 177ページ     | 1,800円 | 29.7×21.0cm                                                                         | 63ページ                    | 1,200円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                      |            |        |                                                                                     |                          |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 日常生活を90の場面に分類し、挿絵とともに約800の例文を収録しており、場面に合わせた会話を知ることができる。                              |            |        | 学校生活場面を中心に、ダイアログ・語彙・文法チャンツを段階的に学習できる。                                               |                          |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | (C)・D 段階                                                                             |            |        | (C)・D 段階                                                                            |                          |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 一つの場面にたくさんの英会話文がでてくるので、日本語での会話が豊かにできる子どもに適している。                                      |            |        | すべて英語で表記されているので、日本語での援助が必要である。英文には読み方のルビは付されていない。                                   |                          |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 会話文は全て挿絵の登場人物の吹き出し枠の中に書かれているので、会話の様子がわかりやすく、興味を持つことができる。                             |            |        | 学校生活での身近な話題が取り上げられており、興味を持って学習に取り組みやすい。                                             |                          |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 内容が豊富なので、英語で表現する意欲を高めることができる。                                                        |            |        | 単元ごとに自分自身のことを表現する項目が配置されており、表現力や思考力を高めることができる。                                      |                          |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 学習した日常会話をもとに簡単な英会話へ広げることができる。                                                        |            |        | 10の単元から構成されており、段階的に学ぶことができる。<br>Unit 4～Unit 9まで、アルファベットの大字と小文字を4～5文字ずつ書き順を学ぶことができる。 |                          |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通して使用できる。                                                                         |            |        | 年間を通して使用できる。                                                                        |                          |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 一つの挿絵にたくさんの英会話が書かれている場面もあるので、注意して指導する必要がある。全ての英文、単語にカタカナで発音が記されている。漢字は全てふりがなが記されている。 |            |        | 単元ごとにその場面を示した親しみやすい挿絵が配置されている。                                                      |                          |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 巻末に英文、和文の索引が載せられている。写真は数点使われている。                                                     |            |        | 人物写真などが数点使用されている。                                                                   |                          |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 色彩豊かで鮮明である。                                                                          |            |        | 色彩は鮮やかで多色刷りになっている。                                                                  |                          |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 英語は主に11ポイント活字で、日本語は主に9ポイント活字で書かれている。                                                 |            |        | 文字は教科書体11～14ポイント程度で読みやすい大きさに書かれている。                                                 |                          |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、カバーがある。                                               |            |        | 表紙にはマット紙が用いられており、製本はしっかりしている。                                                       |                          |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | 会話文はCD 2枚に収録され添付されている。<br><br>(H16)                                                  |            |        | 別売りのCD (2,000円)、ワークブック (700円) がある。<br><br>(H9)                                      |                          |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                                 |            |        |                                                            |                        |      |
|--------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|------------|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 510                                                                             | もっと英会話たいそう |        | 515                                                        | 英会話たいそう<br>Dansinglish |      |
| 発 行 者・著 者                            |                          | m p i                                                                           | 松香 洋子      |        | m p i                                                      | 松香 洋子                  |      |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 29.7×21.0cm                                                                     | 5 6 ページ    | 1,800円 | 29.7×21.0cm                                                | 1 7 ページ                | 750円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                 |            |        |                                                            |                        |      |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 英会話によく用いられる96の会話例文が挿絵とともに表されており、場面に合わせた会話表現を学習できる。                              |            |        | 日常生活で用いられることの多い96の会話例文が挿絵とともに表されており、英語に親しみを持ちながら楽しんで学習できる。 |                        |      |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | (C)・D 段階                                                                        |            |        | (C)・D 段階                                                   |                        |      |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | めあて以外はすべて英語で表記されているため、日本語での援助が必要である。<br>日本語訳は巻頭の96表現の一覧表に記載されているが漢字にルビは付されていない。 |            |        | 英文にはカタカナのルビは付されていないが、日本語文の漢字にはひらがなでルビが付されている。              |                        |      |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 単元ごとにめあてが示されている。「できますリスト」が巻末に配置されており、学習意欲を高める工夫がされている。                          |            |        | 会話文はすべて挿絵の登場人物の吹き出し枠の中に書かれているので、会話の様子がわかりやすく、興味を持つことができる。  |                        |      |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 96の会話例文を組み合わせる英会話を楽しくするように工夫がされている。                                             |            |        | 動作をしながら学習できるように工夫をされており、自主性を引き出すことができる。                    |                        |      |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | 96の会話例文が巻末にカード化されて配置されており、カードを組み合わせる会話内容を広げることができる。                             |            |        | 会話例文が8つのめあてに分類されており、英会話を楽しみながら学ぶことができるように配慮されている。          |                        |      |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通して使用できる。                                                                    |            |        | 年間を通して使用できる。                                               |                        |      |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 会話例文ごとに挿絵が配置されている                                                               |            |        | 例文ごとにその場面を示した挿絵が配置され、理解しやすい。                               |                        |      |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 会話例文の一覧表が巻頭に配置されている。                                                            |            |        | 96の英文の一覧表が巻頭に記載されている。写真は使用されていない。                          |                        |      |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 色彩は豊かで多色刷りになっている。見開き2ページで1単元となっている。                                             |            |        | 色彩は鮮やかで多色刷りになっている。見開き2ページで12例文、1つのめあてが示されている。              |                        |      |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 文字は11ポイント程度で一般的な大きさで書かれている。一覧表のみ文字は4ポイントで書かれている。                                |            |        | 文字は12ポイント程度で一般的な大きさで書かれている。一覧表のみ文字は6ポイントで書かれている。           |                        |      |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙にはマット紙が用いられており、製本はしっかりしている。                                                   |            |        | 表紙にはマット紙が用いられており、製本はしっかりしている。                              |                        |      |
| 備 考<br>(発 行 年)                       |                          | C Dが添付されている。<br><br>(H24)                                                       |            |        | 別売りのC D (2,000円) がある。<br><br>(H12)                         |                        |      |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                       |            |        |                                                                                       |                |        |
|--------------------------------------|--------------------------|-------------------------------------------------------|------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 0 0 1                                                 | からだで学ぶ英語教室 |        | 628                                                                                   | 14ひきのあさごはん・英語版 |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | 大阪教育図書                                                | 河野守男・末延 生  |        | 童心社                                                                                   | いわむら かずお       |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 25.6×18.3cm                                           | 104ページ     | 1,550円 | 26.6×19.0cm                                                                           | 3 2 ページ        | 1,200円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                       |            |        |                                                                                       |                |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 身近な動作を中心に歌やゲームもある構成で、聞く・話すことに興味を持ち、英語に親しむことができる。      |            |        | いわむらかずお作「14ひきシリーズ」の英語版。絵の表現が細やかなので、絵と絵の間の時間の流れや、14匹の動きまでもが想像できる。日本語版と合わせて使用すると効果的である。 |                |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | D 段階                                                  |            |        | D 段階                                                                                  |                |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 動作を伴った働きかけや実物を見たりすることが大切である。                          |            |        | 英文表記のみなので、挿絵を見ながら指導者が読み聞かせることで、英語の発音に親しむことができる。先に日本語版の読み聞かせ、ストーリーを知ってから英語版を使用することもある。 |                |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | この本に出てくる身近な動作や教室にあるもの、ゲームや歌を楽しむことで英語に親しみをもちことができる。    |            |        | 挿絵は日本語版と同じで、大きな木の中に仲良く暮らしている14ひきの生活が、生き生きと描かれている。                                     |                |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 動作を中心に学習できるように工夫されており、自主性を引き出すことができる。                 |            |        | 日本語版と平行し英文の意味を理解しながら読み進めたり、自分で発音できるように、英文の下に発音を表記するなどして、英語に親しみながら物語を楽しむことができる。        |                |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | ゲームや歌を楽しみ英語に親しみをもち、話したり、書くことへ興味を育てることができる。            |            |        | 英文を繰り返し音読することで英語に慣れ親しむ。絵本の読み聞かせを英語で行うなど、英語への興味をさらに高めることができる。                          |                |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 年間を通して使用できる。                                          |            |        | 日本語版と同じ。適当な量である。                                                                      |                |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 文章についてのイラストの絵が具体的に描かれている。絵は親しみやすい。                    |            |        | 英文は見開き1ページで2～3文程度である。                                                                 |                |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 使用されていない。                                             |            |        | 使用されていない。                                                                             |                |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 色は落ち着いた色調で印刷も鮮明である。                                   |            |        | 多色刷りである。                                                                              |                |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 英字は4号活字を中心に、歌やゲームは5号活字で書かれている。                        |            |        | 英文は見開き1ページで2～3文程度である。挿絵の下段に配置されている。                                                   |                |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、カバーがある。                         |            |        | 表紙は厚紙が使用されており、丈夫にできている。                                                               |                |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | ゲームや歌がよく出てくるので英語に親しみやすく、英語への興味づけに<br>よい。<br><br>(H 6) |            |        | いわむらかずお作「14ひきシリーズ」の英語版。5種類出版されている。<br><br>(H17)                                       |                |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                                      |                                  |                                                                                                                             |                          |        |                                                                               |         |        |
|------------------------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|
| 図書コード・書 名                                            |                                  | 586                                                                                                                         | くもんのはじめての<br>英会話じてん CDつき |        | 504                                                                           | 英和じてん絵本 |        |
| 発 行 者・著 者                                            |                                  | くもん出版                                                                                                                       | 志村 直人                    |        | 戸田デザイン<br>研 究 所                                                               | アン・ヘリング |        |
| 判型・ページ数・価格                                           |                                  | 15×21cm                                                                                                                     | 189ページ                   | 1,400円 | 23.6×11.5cm                                                                   | 215ページ  | 2,400円 |
| 採 択 基 準                                              | 基 本 観 点                          |                                                                                                                             |                          |        |                                                                               |         |        |
| 1 学習指導要領に<br>示す目標に沿い、<br>その内容を適切に<br>取り上げているこ<br>と。  | (1) 教科の目標達成<br>に必要な内容            | 日常生活の中で使われる会話表現<br>が、1場面1対話で書かれているので<br>英語を使って表現しやすい。3部構成<br>になっており、発達段階に応じて学習<br>ができる。CDが付いているので「聞<br>く力」も身に付けることができる。     |                          |        | 英単語は日本語にするとどのような<br>意味になるのかを知ることができる。<br>また、その英単語を使った簡単な英文<br>を知ることができる。      |         |        |
| 2 内容の程度が、<br>児童生徒の発達階<br>段に適切している<br>こと。             | (1) 発達段階のめ<br>やす(注1)             | D 段階                                                                                                                        |                          |        | D 段階                                                                          |         |        |
|                                                      | (2) 障害の状態、<br>発達段階及び特性<br>などへの配慮 | 1場面1対話なのでコンパクトにま<br>とまっている。日本語訳とスキットの<br>下部にカタカナが表記されているの<br>で、英文を読む手がかりにもなる。                                               |                          |        | 英単語、訳語は太く大きめの字体に<br>なっている。イラストが全てのページ<br>に描かれているので、視覚的にもわか<br>りやすいように記載されている。 |         |        |
| 3 内容の選択及び<br>扱いが、学習指導<br>を進める上で適切<br>であること。          | (1) 生活経験や興味<br>・関心への配慮           | 最初は、日常会話でよく使われる表<br>現が用いられ、具体的な場面設定がさ<br>れている。CDを使うと発音練習も可<br>能である。読み方がスキットの下にカ<br>タカナで書かれている。                              |                          |        | 自分の身近にある表現が発音とイラ<br>ストとともに記載されている。全ての<br>英語にルビが付いており、英語を使っ<br>て表現をすることができる。   |         |        |
|                                                      | (2) 自主性や創造<br>性、思考力の育成           | 場面に分けて対話文が構成されてい<br>る。徐々に詳しいトピックスになっ<br>ている。表現や単語についてより詳し<br>く知りたい時には、スキットの下に補<br>足説明が記載されている。                              |                          |        | 全ページにイラストと発音が記載さ<br>れている。その単語を使い、自ら英語<br>を使って表現しようとする姿勢や、意<br>欲を高めることができる。    |         |        |
| 4 内容の構成・配<br>列・分量が、学習<br>指導を有効に進め<br>る上で適切である<br>こと。 | (1) 系統性・発展性                      | 3部構成で、第1部は基本的な会話、第<br>2部は場面別会話、第3部はキーワード別<br>会話（五十音順）になっている。児童生徒<br>の発達段階に応じて学習をすることがで<br>きる。CDを利用すると、音声面での学習を<br>することができる。 |                          |        | アルファベット順になっている。身<br>の回りにある単語や、簡単な挨拶が記<br>載されている。                              |         |        |
|                                                      | (2) 全体の分量                        | 一場面一対話になっているので、シン<br>プルでコンパクトにまとめられている。年間<br>を通じて繰り返し使用ができる。                                                                |                          |        | 各ページ5～6個の単語がアルファ<br>ベット順に1198単語が記載されてい<br>る。                                  |         |        |
| 5 表記・表現が正<br>確かつ適切である<br>こと。                         | (1) 文字、文章、<br>挿絵                 | 場面を想像しやすい挿絵が描かれてい<br>る。                                                                                                     |                          |        | 各単語イメージにあったイラストが描か<br>れている。全ての英文にカタカナで発音<br>が、日本語には漢字にルビが付けられてい<br>る。         |         |        |
|                                                      | (2) 図表、写真等<br>の資料                | 使用されていない。                                                                                                                   |                          |        | 使用されていない。                                                                     |         |        |
| 6 体裁や造本が適<br>切であること。                                 | (1) 色使い、ページ<br>レイアウトなど           | 多色刷りになっている。英文はゴ<br>シック体で2色に分けて書かれてい<br>る。場面にあったイラストが描かれて<br>いる。                                                             |                          |        | 多色刷りである。各ページ5～6個<br>の単語が記載されている。                                              |         |        |
|                                                      | (2) 文字の大きさ、<br>字間、行間             | 文字はテーマに沿って2色で大きめに、<br>読みやすく書かれている。                                                                                          |                          |        | 単語、訳語は太ゴシック体、英文、訳文<br>はゴシック体で記載されている。                                         |         |        |
|                                                      | (3) 用紙、製本、<br>表紙                 | 製本はしっかりしている。                                                                                                                |                          |        | 表紙は、2mmの厚紙を使用している。                                                            |         |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                                   |                                  | CDが添付されている。<br><br>(H13)                                                                                                    |                          |        | <br><br>(H14)                                                                 |         |        |

主要教科 [ 英語 ]

|                                                      |                                  |                                                                                                |         |        |                                                                                                                                  |                        |      |
|------------------------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------|
| 図書コード・書 名                                            |                                  | 505                                                                                            | 和英じてん絵本 |        | 513                                                                                                                              | 子供のための英語で<br>自己表現ワーク 1 |      |
| 発 行 者・著 者                                            |                                  | 戸田デザイン<br>研 究 所                                                                                | アン・ヘリング |        | m p i                                                                                                                            | 宮 清子                   |      |
| 判型・ページ数・価格                                           |                                  | 23.6×11.5cm                                                                                    | 247ページ  | 2,500円 | 25.6×18.1cm                                                                                                                      | 63ページ                  | 800円 |
| 採 択 基 準                                              | 基 本 観 点                          |                                                                                                |         |        |                                                                                                                                  |                        |      |
| 1 学習指導要領に<br>示す目標に沿い、<br>その内容を適切に<br>取り上げているこ<br>と。  | (1) 教科の目標達成<br>に必要な内容            | 日本の言葉を英単語にするとどのよ<br>うな表現や発音をするのか、また、そ<br>の英単語を用いて、簡単な英文を知る<br>ことができる。英語の知識、理解、表<br>現を知ることができる。 |         |        | 身近な8つのトピックス（学年、通<br>学、誕生日、プレゼント、家族、ペッ<br>ト、色、おやつ）があり、毎回Unitの<br>始めにKey sentencesがある。簡単な英<br>語表現を使い、「話すこと」「書くこ<br>と」の力を育てることができる。 |                        |      |
| 2 内容の程度が、<br>児童生徒の発達段<br>階に適切している<br>こと。             | (1) 発達段階のめ<br>やす(注1)             | D 段階                                                                                           |         |        | D 段階                                                                                                                             |                        |      |
|                                                      | (2) 障害の状態、<br>発達段階及び特性<br>などへの配慮 | 訳語、英単語は、太く大きめの字体<br>になっている。また、その訳語に沿っ<br>たイラストが描かれているので、イメ<br>ージができ、視覚的にもわかるよう<br>に記載されている。    |         |        | 「書くこと」については、例文の一<br>部が薄い字で書かれていて、なぞれる<br>ようになっている。吹き出しやKey<br>wordsが多色刷りされている。イラスト<br>も多用されているので、視覚からも情<br>報を得ることができる。           |                        |      |
| 3 内容の選択及び<br>扱いが、学習指導<br>を進める上で適切<br>であること。          | (1) 生活経験や興味<br>・関心への配慮           | 曜日、月名、自分の身近にある言葉<br>や、簡単な挨拶の表現方法が挿絵とと<br>もに記載されているので、興味・関心<br>を持たせやすい。                         |         |        | 身近なトピックスが扱われているの<br>で、生活経験と結びつく内容がある。<br>CDを聴いて絵とあわせながら正しい<br>発音やリズムを習得することができる。                                                 |                        |      |
|                                                      | (2) 自主性や創造<br>性、思考力の育成           | 挿絵を見ながら話のイメージを持<br>ち、カタカナで表記されている発音を<br>見ながら、英単語を学習することがで<br>きる。                               |         |        | 挿絵を見ながら簡単な英語での対話<br>をすることができる。対話練習では、<br>パターンプラクティスを取り入れられ<br>ている。                                                               |                        |      |
| 4 内容の構成・配<br>列・分量が、学習<br>指導を有効に進め<br>る上で適切である<br>こと。 | (1) 系統性・発展性                      | 日本語が五十音順になっており、英<br>単語を豊かにしながら生活に生かすこ<br>とができる。                                                |         |        | 各Unit各2ページ計6ページで構成<br>されている。最初は簡単な内容や英語<br>表現が示されている。次はアクティ<br>ヴィティで表現を使うこと、最後は発<br>展的な内容で「書く力」「発表する<br>力」も付けられるようになっている。        |                        |      |
|                                                      | (2) 全体の分量                        | 五十音順になっており、各ページ5<br>～6個ずつの言葉で、合計1366個の日<br>本語が記載されている。                                         |         |        | 全8つのトピックスで構成されてい<br>る。各Unitごと6ページにまとめられ<br>ている。繰り返して使用できる。                                                                       |                        |      |
| 5 表記・表現が正<br>確かつ適切である<br>こと。                         | (1) 文字、文章、<br>挿絵                 | 日本語のイメージに合った親しみやすい<br>挿絵と単語が大きく書かれている。全ての<br>漢字にルビが、単語にカタカナで発音の仕<br>方が付けられている。                 |         |        | Key sentencesは大きい文字で、対話の場<br>面は吹き出しや、イラストの記載がある。                                                                                 |                        |      |
|                                                      | (2) 図表、写真等<br>の資料                | 使用されていない。                                                                                      |         |        | UnitやSkitの場面にあった写真や、<br>イラスト、表が記載されている。                                                                                          |                        |      |
| 6 体裁や造本が適<br>切であること。                                 | (1) 色使い、ページ<br>レイアウトなど           | 多色刷りである。各ページ5～6個<br>の言葉が記載されている。                                                               |         |        | 多色刷りである。                                                                                                                         |                        |      |
|                                                      | (2) 文字の大きさ、<br>字間、行間             | 訳語、単語は太ゴシック体、例文はゴ<br>シック体で記載されている。訳語の間隔は<br>1.4cm、行間は4mmである。                                   |         |        | Key sentencesは大きい文字や別の色で、<br>書く場所では薄い字でなぞることができる<br>ようになっている。                                                                    |                        |      |
|                                                      | (3) 用紙、製本、<br>表紙                 | 表紙は、2mmの厚紙を使用している。                                                                             |         |        | 表紙は検定教科書と同じ仕様の厚紙<br>を使用している。                                                                                                     |                        |      |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                                   |                                  |                                                                                                |         |        | CD別売                                                                                                                             |                        |      |
|                                                      |                                  | (H14)                                                                                          |         |        | (H20)                                                                                                                            |                        |      |

主要教科 [ 英語 ]

|                                      |                          |                                                                                                                             |                          |        |
|--------------------------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------|
| 図書コード・書 名                            |                          | 518                                                                                                                         | This is Phonics 1<br>CD付 |        |
| 発 行 者・著 者                            |                          | m p i                                                                                                                       | 粕谷みゆき／金子由美               |        |
| 判型・ページ数・価格                           |                          | 29.7×21.0cm                                                                                                                 | 68ページ                    | 1,800円 |
| 採 択 基 準                              | 基 本 観 点                  |                                                                                                                             |                          |        |
| 1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。  | (1) 教科の目標達成に必要な内容        | 「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能をバランスよく学べるように構成されている。この本では、6つのユニットで構成され、添付のCDと合わせながら、アルファベット、母音、子音を、基礎から応用、まとめと繰り返し学ぶことで、力をつけていくことができる。 |                          |        |
| 2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。         | (1) 発達段階のめやす(注1)         | D 段階                                                                                                                        |                          |        |
|                                      | (2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮 | 子どもが達成感を感じながら学習を進めたり、ゲーム感覚で楽しく学べるコーナーなど、モチベーションをあげる工夫がされている。また、学んだことを確認できる力だめしがついている。                                       |                          |        |
| 3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。      | (1) 生活経験や興味・関心への配慮       | 生活に身近な単語が多く取り上げられていることや、ゲーム感覚で学ぶことにより、英語への興味や関心を高めることができる。                                                                  |                          |        |
|                                      | (2) 自主性や創造性、思考力の育成       | 本と合わせて添付のCDを使用し、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の学習を自分で進めることができる。                                                                       |                          |        |
| 4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。 | (1) 系統性・発展性              | フォニックス・ルールという方法で、「英語の文字と音の関係のルール」を学んでいくことで、英語の発音の力の向上につなげていくことができる。                                                         |                          |        |
|                                      | (2) 全体の分量                | 教科書というより問題集的な側面も多い。                                                                                                         |                          |        |
| 5 表記・表現が正確かつ適切であること。                 | (1) 文字、文章、挿絵             | 挿絵が多く使われており興味が持ちやすい構成になっている。                                                                                                |                          |        |
|                                      | (2) 図表、写真等の資料            | 使用されていない。                                                                                                                   |                          |        |
| 6 体裁や造本が適切であること。                     | (1) 色使い、ページレイアウトなど       | 多色刷りである。                                                                                                                    |                          |        |
|                                      | (2) 文字の大きさ、字間、行間         | 全体的に、字間、行間は広めにレイアウトされている。                                                                                                   |                          |        |
|                                      | (3) 用紙、製本、表紙             | 表紙は検定教科書と同じ仕様の厚紙を使用している。                                                                                                    |                          |        |
| 備 考<br><br>(発 行 年)                   |                          | フォニックス・ルールという方法で学ぶというのが特長である。<br><br>(H24)                                                                                  |                          |        |